

デザイニカ

NEOS NEWS LETTER

Vol. 58
2009
August

長岡発! 広告宣伝・ブランディングの現場からお届けします。

NAGAOKA IPPIN
KATTENI
KOUKOKU TEN
NAGAOKA DESIGN AWARD 2009

今年も6月27日に第3回目の新潟ADC(新潟アートディレクターズクラブ)審査会が開催された。応募点数281点の中からグランプリ1点、準グラ3点、ADC賞6点が争われ、緊張感のある長い審査の結果、「DNNイベント告知ポスター」でADC賞を受賞した。ネオスとしては第一回、第二回に引き続き今回も受賞することができた。新潟ADCは新潟のクリエイターがデザインと自らの可能性を広げていくために個人の資格で参加・運営する活動。クリエイター自身の自己啓発や意識向上、レベルアップのために、互いに切磋琢磨し、刺激を与えあう機会や場を創出している。こういったことで新潟におけるデザインに対する注目と必要性がもっと高まってほしい。

AD・D 山本ヒロシ

Niigata
Art
Directors
Club
2009

nadc
Award





千秋が原「花の広場」

ニュース

自然がもたらした水の遺産

山から川へ、そして海へ。雨水や雪解け水は長岡市にとって、豊かな自然を守り、美味しいお米、野菜を育む大切な宝もの。昔は、川に沿って集落が出来たと云われています。

川を中心に生活がいと生まれ、人が生きていくのに大切な役割を担っていた水。その貴重な水を守るための研究活動を応援されているのが、財団法人こしじ水と緑の会。その会から“澁海川シンポジウムの記録集”の作成という貴重なお仕事をさせて頂きました。川と暮らしの歴史から、人とのかわりまで含めた貴重な文献であり、小さい頃に遊んだ川辺の音、草の匂いを思い出させるデザインがとても読む人の心を温め、懐かしい世界に運んでくれます。デザイナーは川で遊ぶのが好きだったのでは?!きっとご覧になった方はそう思われることでしょう。(村上)



AD_丸山 D_丸山 PL_村上 C_加藤 丸山

デザインのツボ



参考サイト-東京海上日動
www.tokiomarine-nichido.co.jp/
資料請求ページ以外のボタン以外にもお問い合わせやよくあるご質問などユーザーのニーズを考慮してリンクを設定してあります。



参考サイト-アップル
www.apple.com/jp/
現在のページが分かるナビゲーションやカテゴリ分けされたサイトマップのようなリンクが配置されています。



たかがフッターと侮るなかれ!

WEBサイトのフッターデザインのススメ

WEBサイトの上部をヘッダー、下部をフッターと言います。今回はヘッダーに比べて、疎かにされがちなフッターを取り上げてみました。

以前ユーザーの導線を考慮する記事を紹介しました。(2008年7月号) 保険など商品から資料請求へとつなげたいサイトによく見られます。

今回紹介するのは、「フッターにカテゴリ分けされたリンクの配置」です。「簡易版のサイトマップをページ下部に配置する」と言ってもいいかもしれません。

これは参考にしたAppleなど規模が大きいサイトによく見られますが、ユーザーがサイト内で迷子になる確率を減らし、読み終えた時にサイトから離脱されにくくする効果が期待できます。たとえ資料請求ページへと誘導できなくても、他のページ・他の商品を見てもらうことにつながるのです。サイトデザインでちょっとしたこだわりを見せることができるポイントです。(今井)

ちょっと一服

通りすがりの…。

娘がプリキュアにはまる今日この頃、「通りすがりの仮面ライダーだ。覚えておけ!」のセリフが決めセリフの仮面ライダーディケイドにはまってしまっています。今年は平成仮面ライダー 10周年という事で様々な企画が。「歴代平成仮面ライダー全種に変身」できたり、映画版では「歴代仮面ライダー全集合しかもGacktがライダーマンに!」などなどココロを動かされる企画が盛り沢山!さらに変身ベルトは平成シリーズ過去最高の売上げ推移らしく、大人の購入も多いという大盛況っぷり。

しかも先月には、ライダーと戦隊ヒーローが初共演したり、娘の好きなプリキュアでも敵が味方になったりと、童心に帰ってワクワクさせられています。賛否両論あるようですが私はそういう企画物が大好きです!企画一つで売り上げも変えられる戦略の大切さを改めて認識しました。

しかしこのディケイドの配色、前回の話じゃありませんが、もしかしてACミランを意識したのかもしれないね?(永井)

経営者セミナー

経営者向け 何でも相談会

開催日/8月7日(金)
初回無料(お一人1時間・要予約)
★法律、税務、労務等の専門家が親切に対応いたします。何でもご相談ください。
お問い合わせは: Tel.0258-36-2685

地域密着型「法律経済総合事務所」を目指します。



編集後記

リニューアルした燕市産業資料館が面白い! 燕市の金属加工の歴史や煙管コレクション、世界のスプーン館など内容が実に濃い。一見地味ですが地元の技術を気軽に勉強できる最高の施設、おススメです。(山谷)